

令和2年度
富山市民国際交流協会
総 会



と き 令和2年6月11日（木）午後6時30分

ところ 富山市国際交流センター

総 会 次 第

会 場 富山市国際交流センター会議室

(1) 総会 午後6時30分

① 開 会

② 議 事

ア 議案第1号 令和元年度事業報告

イ 議案第2号 令和元年度収支決算報告及び監査報告

ウ 議案第3号 令和2年度事業計画（案）

エ 議案第4号 令和2年度収支予算（案）

オ 議案第5号 任期満了に伴う役員の選任（案）

③ 閉 会

議案第 1 号

令和元年度事業報告

1 理事会・総会・正副委員長会議等

(1) 理事会

日 時 平成 31 年 4 月 25 日 (木) 15:00
会 場 富山市国際交流センター
議 題 平成 31 年度総会議案について
出席役員 14 名



理事会

(2) 総会・講演会・懇親会

開催日 令和元年 5 月 28 日 (火) 15:15
会 場 富山市国際交流センター

① 総 会 15:15

内 容 平成30年度事業報告、令和元年度事業計画等
参加者 50 名



総会

② 講演会 16:00

演 題「東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会の
準備状況について
～スポーツには世界と未来を変える力がある～」
講 師 (公財) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会
組織委員会常務理事/副事務総長 布村 幸彦さん

参加者 80 名

③ 懇親会 17:30

会 場 富山エクセルホテル東急 15 階「リコモンテ」
参加者 29 名



講演会

(3) 正副委員長会議

会場 富山市国際交流センター

- ① 平成 31 年 4 月 18 日 (木) 出席 21 名
- ② 令和元年 6 月 13 日 (木) 出席 23 名
- ③ 令和元年 10 月 3 日 (木) 出席 14 名
- ④ 令和 2 年 2 月 20 日 (木) 出席 16 名



懇親会

2 多文化共生事業

(1) 国際交流事業

① 富山まつり「越中おわら踊り」に参加

開催日 令和元年 8 月 3 日 (土)
会 場 城址大通り



越中おわら踊り

参加者 日本人 32 名（着付けボランティア含む）
外国人 45 名（10 カ国）

② 国際交流フェスティバル 2019

開催日 令和元年 11 月 10 日（日）
会 場 富山駅及び C i C ビル
主 催 国際交流フェスティバル 2019 実行委員会
共 催 富山市民国際交流協会

公益財団法人とやま国際センター
独立行政法人国際協力機構北陸センター
参加者 約 5,077 名
（参加団体：27 団体、参加国：38 の国と地域）



オープニング



各国紹介ブース

<内 容>

富山駅 開会式、オープニング（ロシア ウラジオストクの子どもたちの踊り、参加国紹介）、各国紹介ブース（32 カ国）、体験コーナー（中国花文字、中国結芸、世界の文字でしおり作り、エジプトのワークショップ、ヘナ、おはし de 豆つかみ）、甲冑体験、防災コーナー、とやまの国際交流・協力団体大集合！

CiC1F ステージ公演（外国人カラオケ大会、民族音楽・舞踊、雅楽演奏）、閉会式、世界のおいしいに出会おう！

CiC3F とやまの国際交流・協力団体大集合！、民族衣装を着て変身しよう！、日本の着物を着てみよう！
体験コーナー（消しゴムはんこと習字、箸の手作り、食品サンプル 他）、
ロシアンティー、ハワイアンカフェ、
ロシア語スピーチコンテスト

③ 新春国際交流のつどい 2020

日 時 令和 2 年 1 月 19 日（日）14:00
会 場 富山市国際交流センター
主 催 新春国際交流のつどい 2020 実行委員会
参加者 137 名（日本人 96 名、外国人 41 名 11 カ国）



書道

<内 容> アイスブレイク、日本の遊び（けん玉、こま、たいこ相撲、坊主めくり、福笑い、輪投げ）、外国の遊び（中国・韓国）抹茶、書道、お正月クイズ、お餅 じゃんけん大会、みんなで歌おう！

（2）日本語学習支援事業

会 場 富山市国際交流センター

① ボランティアによる日本語学習支援事業

各クラス週 1 回（週 14 クラス）

講師 14 名 延回数 490 回 延人数 1,447 名

② 日本語ボランティア登録者研修

講 師 原 和子さん

日 時 令和元年 8 月 24 日（土）10:30

内 容 「ロールプレイで会話」

参加者 33 名



日本語ボランティア登録者研修

③ 日本語ボランティア養成講座実践研修 にほんご教室

日 時 毎週土曜日 18:30～20:00（10 月 5 日（土）より）

回 数 19 回 講師 19 名 学習者 207 名



（3）外国籍児童・生徒への学習支援事業（勉強お助け隊）

毎週日曜日 10:00～11:30

講 師 北野 尚子さん他

46 回 延参加者 243 名

勉強お助け隊

（4）防災のための体制作り

① 防災訓練

ア 事前研修会

会 場 富山市国際交流センター

開催日 令和元年 9 月 14 日（土）13:30

参加者 31 名

講演会 「災害時に外国人が直面する状況と対応
～大阪府北部地震の事例から考える～」

講 師 岩城 あすかさん

（一財）自治体国際化協会 地域国際化推進アドバイザー

箕面市立多文化交流センター 館長



事前研修会

イ 富山市総合防災訓練に参加

開催日 令和元年 9 月 28 日（土）8:30～11:00

会 場 富山県広域消防防災センター

内 容 展示施設見学及び体験等

災害多言語支援センターの設置・運営訓練 富山市総合防災訓練

外国人被災者へのニーズ聞き取り訓練、情報翻訳・掲示訓練

やさしい日本語、外国の方へのオリエンテーション

※ 参加者 39 名 ※ 言語は英語・中国語・韓国語



② 防災関係会議および研修

ア 富山市災害ボランティアネットワーク会議

日 時 令和元年 7 月 2 日（火）10:00

会 場 富山市役所

イ とやま国際センター防災研修 災害時外国人支援研修

日 時 令和元年 8 月 9 日（金）13:30

会 場 富山県民会館 702 号室

内 容

（1）災害時外国人住民支援における県市町村の役割

講師（一財）ダイバーシティ研究所 代表 田村 太郎さん

（2）災害時のやさしい日本語

講師 トヤマ・ヤポニカ講師

ウ 富山市総合防災訓練関係機関合同打合せ

第 2 回

日 時 令和元年 8 月 20 日（火）10:00

会 場 富山県広域消防防災センター

第 3 回

日 時 令和元年 9 月 10 日（火）14:00

会 場 富山県広域消防防災センター

エ 富山県社会福祉協議会災害救援ボランティアシンポジウム

日 時 令和 2 年 1 月 16 日（木）13:30

会 場 富山県総合福祉会館

基調講演 『近年の災害と被災地の受援力について』

日野ボランティア・ネットワーク 山下 弘彦さん

シンポジウム 『地元と協働する災害ボランティアセンター

～被災地への支援から見えてきたこと～』

オ 富山市防災講演会プログラム

「東日本大震災から学んだこと～マグニチュード 9 の脅威～」

日 時 令和 2 年 2 月 12 日（水）13:30

会 場 富山県農協会館 8 階ホール

講 師 山田 修生さん

消防庁災害伝承 10 年プロジェクト語り部

③ 外国人相談窓口研修会

ア 富山県国際課 外国人相談専門家による研修会

「外国人相談について」

日 時 令和元年 5 月 22 日（水）10:00

会 場 （公財）とやま国際センター会議室

講 師 新居 みどりさん

NPO 法人 国際活動市民中心(CINGA)コーディネーター

イ 富山県国際課 外国人相談に関する自治体窓口担当者向け研修会

「やさしい日本語によるコミュニケーション」

日 時 令和 2 年 2 月 13 日（木）14:00

会 場 富山県職員研修所

講 師 岩田 一成さん

聖心女子大学日本語日本文化学科准教授

(5) 外国語ボランティア養成講座

会 場 富山市国際交流センター

時 間 13:30～15:15

① 前期コース 富山を伝える編 (講演と語学研修)

ア 令和元年5月25日(土)参加者49名

前半お話 「ホタルイカと滑川観光」

講師 早川 祐一さん 滑川市観光協会会長

イ 令和元年6月22日(土)参加者56名

前半お話 「黒部峡谷トロッコ電車」

講師 浦島 孝之さん 黒部峡谷鉄道(株)営業部 部長代理

ウ 令和元年7月27日(土)参加者51名

前半お話「立山～室堂の四季～」

講師 大野 博美さん 富山県自然解説員

② 後期コース 富山の生活編 (講演と語学研修)

ア 令和元年10月26日(土)参加者38名

「学校文化と外国につながる子どもたち」

前半 お話 「外国人の保護者が戸惑うこと」

講師： ディニア モニカさん(ハンガリー)、
碓井 エリザベスさん(オーストラリア)

グレッグ メイさん(米国)

銭 輝さん(中国・当協会相談員)

宋 善珠さん(韓国・当協会相談員)

白川 セリナ サナエさん(ブラジル・当協会相談員)

イ 令和元年11月30日(土)参加者37名

「災害に備えて～停電対策～」

前半 お話 「停電対策」

講師： 富山県防災士会 副理事長 大坪 清治さん

ウ 令和2年1月25日(土)参加者36名

前半 お話 「富山県内の日本語教育事情」

講師： 富山県国際課 副主幹 川田 康弘さん

※ 1 前半は全体研修、後半は言語別に分かれ練習した。

言語は、英語・中国語・韓国語

2 外国語ボランティア登録者制度

富山在住外国人の生活支援のための

外国語ボランティア登録者制度

③ 特別実地研修(前期コース富山を伝える編のまとめ)



「ホタルイカと滑川観光」



中国語班

※ディスカバー富山と合同

日 時 令和元年 9 月 7 日（土）10:30～16:30

訪問先 魚の駅・生地、生地清水めぐり、
魚津埋没林博物館、アクアポケット、
ほたるいかミュージアム

参加者 40 名



生地清水めぐり

（6）相談事業

① 相談件数

ア 相談業務 2,312 件（うち外国人 1,861 件）

主な内容

日本語学習、子供の教育、生活（年金・税金・身分関係）、
雇用・労働、入管手続 他

イ 翻訳、通訳業務 129 件

ウ 交流事業への支援 34 件

（外国人講師紹介、職員派遣、資料提供等）

② 月季（ばら）の会 延参加者 298 名

一日も早く日本社会に馴染めるよう国際結婚をしている中国人女性を対象に随時開催。また、ネット上で、中国の「QQ」「微信」でグループを作成。日本の習慣について学び、母国語（中国語）で何でも本音で話し合うとともに、母国の新しい情報交換をする。

③ エンコントロ（みなみアメリカの会） 延参加者 93 名

日本語が理解できなくて困っている在住日系南米出身者を対象に随時開催。日本社会に早く馴染めるよう日本の習慣や、母国の新しい情報を交換した。

（7）「私たちの活動説明会」—いま、多文化共生・協働の時代—

日 時 令和 2 年 2 月 22 日（土）14:00

会 場 富山市国際交流センター

内 容 活動の紹介、体験発表、
ふれあいティーパーティー

参加者 一般 13 名、会員 50 名



私たちの活動説明会

（8）中学生のための英会話積極性向上事業（中学生英語講座）

中学校 1 年生を対象に、英語による外国人とのコミュニケーション能力や、国際感覚を身に付けるための人材育成講座（15 回コース）

① 基本講座（14 回）

日 時 令和元年 10 月～令和 2 年 2 月 土曜日の午後 1 時間

講 師 モリシア・アレンさん

アシスタント 国際交流推進員 6 名

会 場 富山市国際交流センター

参加者 41 名（市内中学校 14 校）

② サテライト講座（1 回）

国際交流推進員とのガラス制作体験を通じた英会話学習

日 時 令和元年 12 月 14 日（土）12:30～16:30

講 師 モリシア・アレンさん

アシスタント 国際交流推進員 5 名、通訳 5 名

会 場 富山ガラス工房

参加者 43 名



基本講座

（9）MPB 講座（ポルトガル語）

MPB（ブラジルのポピュラー音楽）やカントリーミュージックを読み解き、歌いながらポルトガル語を学んだ。

会 場 富山市国際交流センター

講 師 白川 セリナサナエさん

延参加者 42 名



MPB 講座

- ① 令和元年 4 月 9 日（火）歌で知るブラジルの魚
- ② 令和元年 5 月 14 日（火）ブラジルのロマンティックな曲を歌いましょう！（1）
- ③ 令和元年 7 月 9 日（火）ブラジルのロマンティックな曲を歌いましょう！（2）
- ④ 令和元年 9 月 10 日（火）ブラジルの海の物語を歌いましょう！
- ⑤ 令和元年 10 月 7 日（月）ブラジルの嘆き節に耳を傾けよう！
- ⑥ 令和元年 11 月 11 日（月）サンバはブラジル人だけのものじゃない！
- ⑦ 令和元年 12 月 9 日（月）カラオケでポルトガル語の歌を歌おう！
- ⑧ 令和 2 年 2 月 10 日（月）物語 サンバは歌で残す英雄伝
- ⑨ 令和 2 年 3 月 16 日（月）歌から生まれた名言の数々

（10）韓国語ボランティア講座（中級レベル）

韓国語の中級レベルの文章を読み解き、通訳・翻訳ボランティアとして協力できるボランティアの育成を図る。

期 日 令和元年 4 月 11 日（木）から毎月第 2 木曜日

会 場 富山市国際交流センター

講 師 宋 善珠さん

参加者 延 90 名

（11）韓国文化紹介講座 「韓国語カフェトーク」（上級）

会 場 富山市国際交流センター

講 師 姜 慶淑さん 宋 善珠さん 延参加者 38 名

内 容 韓国のニュース等を通じ最新の情報を学んだ。

期 日 土曜日または日曜日

令和元年 4 月 20 日（土）、5 月 18 日（土）、6 月 15 日（土）、

9 月 15 日（日）、10 月 20 日（日）、11 月 17 日（日）、12 月 15 日（日）、

令和 2 年 2 月 16 日（日）、3 月 15 日（日）

(12) 国際交流関係会議等への参加

① 北陸都市国際交流連絡会

ア 第26回総会及び研修会

期 日 令和元年7月5日(金)

会 場 福井県国際交流会館

参加者 4名

イ 「日々の活動をネットワークする研究会 in 北陸都市」

(ア) 平成31年4月19日(金) 14:00

会 場 ふくい市民国際交流会議室

(イ) 令和元年5月17日(金) 14:00

会 場 福井県国際交流会館

② 富山県外国人材活躍・多文化共生推進連絡会議

期 日 令和2年2月19日(水)

会 場 富山県庁4階大ホール

3 語学講座事業

(1) 中国語初級

令和元年5月17日～毎週金曜日
年30回 受講者1クラス/13名
講師 応 広建さん

(2) 韓国語初級

令和元年5月15日～毎週水曜日
年30回 受講者1クラス/17名
講師 金 光淑さん



中国語初級



美濃加茂国際交流協会

4-1 総務企画委員会

(1) 委員会会議 7回開催

(2) 国内研修(姉妹友好都市委員会と合同)

先進的な取り組みを行っている協会等を視察した。

開催日 令和元年6月23日(日)～24日(月)

訪問先 関市国際交流協会 &

NP0 法人美濃加茂国際交流協会

テーマ 姉妹友好都市交流・外国にルーツをもつ子どもたちの学習支援

参加者 22名



関市国際交流協会

(3) 国際交流TCAカレッジ

「ドイツにあって日本にないもの 日本にあってドイツにないもの」

開催日 令和2年1月26日(日)14:00

会 場 富山市国際交流センター

講 師 カイ マルテンスさん

東京大学国際高等研究所

カブリ数物連携宇宙研究機構 神岡分室 室長 准教授



国際交流TCAカレッジ

参加者 57 名

(4) 関係国際交流団体総会等への出席

① 富山日豪ニュージーランド協会総会

日 時 令和元年 9 月 9 日 (月) 18:00

会 場 富山電気ビルディング

② (公財) とやま国際センター創立 35 周年記念式典

日 時 令和元年 11 月 2 日 (土)

場 所 パレブラン高志会館

4-2 姉妹友好都市委員会

(1) 委員会会議 7 回開催

(2) 海外研修 諸事情により実施せず。

(3) 姉妹友好都市等訪問団員との交流会

① ダーラム市高校生訪問団昼食会

日 時 令和元年 7 月 16 日 (火)

会 場 富山第一ホテル 2 階 春日の間

参加者 訪問団員 16 名 会員 13 名

② ダボ・リージョナル・カOUNシルの日本庭園担当者

イアン・マカリスターさんご夫妻富山訪問

来訪者 イアン・マカリスターさん

カタリン・マカリスターさん

ア 視 察

日 時 令和元年 10 月 17 日 (木)

訪問先 元タカノギケン社長宅庭園、内山邸、
富山城址公園、きらり、ライトレール

イ 歓迎会

日 時 令和元年 10 月 17 日 (木) 19:00

会 場 富山エクセルホテル東急 15 F リコモンテ

参加者 9 名

(4) 姉妹友好都市研究講座 (総務企画委員会と合同)

富山市と姉妹都市であるモジ・ダス・クルーゼス市 (ブラジル) とダボ・リージョナル・カOUNシル (オーストラリア) と各姉妹都市を締結している関市国際交流協会と NPO 法人美濃加茂国際交流協会を視察し、2 つの協会の姉妹都市との交流について学んだ。

日 時 令和元年 6 月 23 日 (日) ~24 日 (月)

訪問先 関市国際交流協会 & NPO 法人美濃加茂国際交流協会

参加者 22 名



ダーラム市高校生訪問団



日本庭園担当者富山訪問

4-3 文化交流委員会

(1) 委員会会議 7 回開催

(2) 日本文化の紹介

① 日本茶入れ方講座

日 時 令和元年 12 月 8 日 (日) 13:30

会 場 富山市国際交流センター

参加者 日本人 9 名 外国人 4 名

② 華道体験

日 時 令和 2 年 2 月 29 日 (土) 13:30

会 場 富山市国際交流センター

参加者 日本人 13 名 外国人 3 名

(3) 日帰り交流会

① バスツアー

「高岡の古い街並みを散策しよう！」

日 時 令和元年 6 月 9 日 (日) 8:45

訪問先 瑞龍寺、高岡大仏、山町筋、
高岡御車山会館、海王丸パーク、雨晴

参加者 日本人 14 名 外国人 24 名

② 市電に乗って文化交流会

「和ロウソク絵付け体験と廣貫堂資料館見学」

日 時 令和元年 10 月 19 日 (土) 12:45

訪問先 松住商店及び廣貫堂資料館

参加者 日本人 13 名 外国人 6 名



日本茶入れ方講座



バスツアー



和ロウソク絵付け体験

4-4 ボランティア委員会

(1) 委員会会議 10 回開催

(2) 交流会

① 料理交流会

会 場 富山市中央保健福祉センター

時 間 10:00

ア 「猛暑を元気に乗り切るための食べやすいスタミナ料理」

期 日 令和元年 6 月 4 日 (火)

参加者 日本人 16 名 外国人 5 名

イ 「健康づくりは毎日の食事から -

血液サラサラレシピを教わる」

期 日 令和元年 9 月 3 日 (火)

参加者 日本人 15 名 外国人 6 名



料理交流会

ウ 「お正月料理」

期 日 令和元年 12 月 3 日 (火)

参加者 日本人 12 名 外国人 12 名

② ゆかた着付け教室

日 時 令和元年 7 月 28 日 (日) 14:00

会 場 とやま市民交流館学習室 1 ～ 3

参加者 日本人 7 名 外国人 22 名



ゆかた着付け教室

(2) ホームステイ・ホームビジット

令和元年 10 月 12 日 (土) ～14 日 (月)

内閣府青年国際交流事業「国際社会青年育成」事業参加
ベトナム青年のホストファミリー

(3) 海外ボランティア活動への支援

使用済み切手を収集し、(福) 富山県社会福祉協議会
(富山県ボランティアセンター) に寄附。



使用済み切手寄付

(4) 災害時義援金募金・リサイクルバザー

協会図書コーナーで貸出・閲覧していた雑誌・書籍・外国語新聞を一部バザーに
供出し募金活動を実施。

4-5 広報・組織強化委員会

(1) 委員会会議 6 回開催

(2) TCA-NEWSの編集・発行 (年 3 回)

発行部数 1000 部／ 1 回

① 「Vo1.90」 平成 31 年 4 月 1 日発行

② 「Vo1.91」 令和元年 8 月 1 日発行

③ 「Vo1.92」 令和元年 12 月 1 日発行



TCA-NEWS

(3) ホームページによる情報提供

① 5 カ国語版 (日本語、英語、中国語、韓国語、
ポルトガル語)

URL <http://www.tca-toyama.jp>

② 内容

TCA イベント情報、会報 (PDF)、TCA について (設立趣旨・組織図、委員会紹介)、TCA
の事業内容、在住外国人の方へ (生活情報ガイド、日本語学習ガイド、ディスカバー富
山)、姉妹友好都市、会員登録の手続き、掲示板、リンク集



ホームページ

4-6 国際教養委員会

(1) 委員会会議 10 回開催

(2) 一般研修講座 (13 講座)

開催回数 毎月 1 回・年間継続



トーゴ共和国

(日本語ボランティア養成講座は月 2 回)

会 場 富山市国際交流センター

- ① 英語A ニュースイングリッシュ (10回 延参加者数 135名)
講師 神保 正さん
- ② 英語B 英語通訳・ガイド実践 (9回 延参加者数 206名)
講師 神保 正さん
- ③ 英語C Learn and discuss in English- things interesting to you!
(9回 延参加者数 132名)
講師 グレッグ メイさん
- ④ 英語D Presentations on various subjects in English by guest
Speakers (11回 延参加者数 177名)
- ⑤ 英語E Please share your latest topics of interest with others.
(11回 延参加者数 76名)
- ⑥ 中国語入門A (10回 延参加者数 208名)
講師 郭 明輝さん
- ⑦ 中国語入門B (10回 延参加者数 247名)
講師 応 広建さん
- ⑧ 中国語初級ヒアリング (10回 延参加者数 180名)
講師 朱 珠さん
- ⑨ やさしい中国語実践会話 (10回 延参加者数 210名)
講師 銭 輝さん
- ⑩ 韓国語会話 (9回 延参加者数 52名)
講師 李 真凡さん、ユン ジンラクさん
- ⑪ ロシア語入門・初級会話 (9回 延参加者数 72名)
講師 角谷 昭美さん
- ⑫ 日本語ボランティア養成 (24回 延参加者数 718名)
講師 原 和子さん、郷 静香さん
- ⑬ 多国言語文化交流 (7回 延参加者数 133名)
ミャンマー&ミャンマー語、イタリア& イタリア語、
トーゴ共和国 & エヴェ語、インドネシア&インドネシア語、
エジプト & アラビア語、ベトナム & ベトナム語、
モザンビーク共和国 & ポルトガル語

(3) ディスカバー富山

- ① 日 時 令和元年 8 月 17 日 (土)
訪問先 五百羅漢、座禅体験 (長慶寺)、民俗民芸村、
参加者 21 名
- ② 日 時 令和元年 9 月 7 日 (土) 10:30~16:30



中国語入門A

訪問先 魚の駅・生地、生地清水めぐり、魚津埋没林博物館、
アクアポケット、 ほたるいかミュージアム

参加者 40 名

※ 外国語ボランティア養成講座特別実地研修と合同



ディスカバー富山

(4) 通訳ガイドマニュアル 改訂版発行

5 その他

(1) 会議室 1 の開放

富山市国際交流センター施設の有効利用を図るため、時間帯を限って学習の場として会議室を開放した。 利用者 7,308 名

(2) 図書貸出業務

図書や DVD の貸出を行った。

(3) 第 24 回とやま国際草の根交流賞表彰式

日 時 令和元年 11 月 2 日 (土)

場 所 パレブラン高志会館

受賞者 石野 まり子さん

(4) 「社会に学ぶ『14 歳の挑戦』」受入れ

令和元年 6 月 17 日 (月) ～6 月 21 日 (金)

奥田中学校生徒 2 名



社会に学ぶ『14 歳の挑戦』

(5) 視察受入れ

令和元年 10 月 10 日 (木)

内閣府青年国際交流事業「国際社会青年育成」事業参加青年

リトアニア青年 8 名、ベトナム青年 8 名、随行 16 名

(6) 勉強お助け隊および日本語クラス視察および研修受入れ

① 勉強お助け隊

ア 富山市教育センター中堅教諭等資質向上研修「社会体験研修」受入れ

令和元年 8 月 4 日 (日)、11 日 (日)、18 日 (日) 教職員 1 名

イ 富山福祉短期大学 学生研修受入れ

令和元年 10 月 20 日 (日)、27 日 (日)、11 月 3 日 (日)、10 日 (日)

看護学科 1 年生 4 名

ウ まちづくり政策提案研修視察受入れ

令和元年 9 月 1 日 (日)、10 月 9 日 (水) 2 名

② 日本語クラス視察受入れ

令和元年 9 月 25 日 (水)

富山県総合政策局国際課 2 名

(7) 講師派遣

① 富山県地方自治研究センター 第 13 回地方自治研究北信地区集会

日 時 令和元年 11 月 23 日 (土) 講師 1 名派遣

会 場 ボルファートとやま

② 富山国際大学へ講師派遣

会 場 富山国際大学

① 日 時 令和元年 11 月 29 日（金）講師 1 名

② 日 時 令和 2 年 1 月 10 日（金）講師 1 名

（8）市との連携

① モジ・ダス・クルーゼス市親善訪問団歓迎昼食会

日 時 平成 31 年 4 月 24 日（水）

会 場 富山第一ホテル

来訪者 市長 他 7 名

出席者 5 名

② 通訳派遣

ア モジ・ダス・クルーゼス市親善訪問団

日 時 平成 31 年 4 月 24 日（水） 通訳 1 名派遣

イ ダボ・リージョナル・カウンシルの日本庭園担当者

イアン・マカリスターさんご夫妻富山訪問

日 時 令和元年 10 月 17 日（木） 通訳 1 名派遣

③ 「生活情報ガイド」改訂版作成

英語・韓国語・ポルトガル語版



モジ・ダス・クルーゼス市
親善訪問団

（9）JET 世界まつり

ブースを出展し協会の PR を行った。

日 時 令和 2 年 2 月 15 日（土）

場 所 タワー111 3 階

（10）新型コロナウイルス感染拡大防止のための対応

① ホームページやセンター内掲示板による情報提供

② 新型コロナウイルス感染拡大防止及び会員の健康を守るため、3 月はほとんどの講座やイベントを休止した。



情報掲示板

令和元年度収支決算

<収 入>

(単位:円)

科 目	予算額 A	決算額 B	増△減 B-A	説 明
1 会費収入	1,920,000	1,816,784	△ 103,216	
①個人会員	1,260,000	1,211,784	△ 48,216	3,000円×403名、2,784円×1名
②家族会員	120,000	95,000	△ 25,000	5,000円×19組
③法人・団体	540,000	510,000	△ 30,000	10,000円×51口 37法人・団体
2 事業収入	1,524,000	1,532,400	8,400	
①総会懇親会参加費	150,000	130,000	△ 20,000	5,000円×26名
②新春国際交流の集い参加費	30,000	35,400	5,400	300円×92名、600円×13名
③中国語講座受講料	184,000	104,000	△ 80,000	8,000円×13名
④韓国語講座受講料	184,000	136,000	△ 48,000	8,000円×17名
⑤日本語学習支援事業参加者負担金	420,000	457,500	37,500	300円×1,525名
⑥翻訳手数料	30,000	54,000	24,000	
⑦富山まつり参加者負担金	6,000	13,200	7,200	300円×44名
⑧多文化共生事業参加者負担金	21,000	67,100	46,100	2,000円×24名 他3件
⑨文化交流事業参加者負担金	60,000	57,600	△ 2,400	1,000円×38名 他2件
⑩ボランティア事業参加者負担金	30,000	19,800	△ 10,200	300円×66名
⑪国内研修参加者負担金	400,000	450,000	50,000	20,000円×22名 他
⑫国際教養事業参加者負担金	9,000	7,800	△ 1,200	300円×26名
3 補助金収入	14,431,000	14,431,000	0	富山市補助金
①事業補助金	3,600,000	3,600,000	0	
②外国人相談業務補助金	10,470,000	10,470,000	0	職員5名分
③ダーラム市高校生受入事業補助金	361,000	361,000	0	
4 寄附金	10,000	0	△ 10,000	
寄附金	10,000	0	△ 10,000	
5 雑収入	121,488	148,982	27,494	
雑収入	121,488	148,982	27,494	とやま観光ガイドマニュアル、利息
6 繰越金	1,512	1,512	0	
繰越金	1,512	1,512	0	
合 計	18,008,000	17,930,678	△ 77,322	

<支 出>

(単位:円)

科 目	予算額 A	決算額 B	増△減 B-A	説 明
1 管理費	11,763,000	12,047,563	284,563	
①会議費	402,000	376,885	△ 25,115	
②人件費	10,470,000	10,565,570	95,570	
③管理諸費	891,000	1,105,108	214,108	
2 事業費	6,242,000	5,882,206	△ 359,794	
①多文化共生事業費	3,316,000	3,386,442	70,442	
②総務企画事業費	556,000	550,966	△ 5,034	
③姉妹友好都市交流事業費	730,000	579,776	△ 150,224	
④文化交流事業費	211,000	172,545	△ 38,455	
⑤ボランティア事業費	118,000	60,022	△ 57,978	
⑥広報・組織強化事業費	602,000	501,707	△ 100,293	
⑦国際教養事業費	349,000	299,648	△ 49,352	
⑧語学講座事業費	360,000	331,100	△ 28,900	
3 予備費	3,000	0	△ 3,000	
予備費	3,000	0	△ 3,000	
合 計	18,008,000	17,929,769	△ 78,231	

◎ 収支差額 収入17,930,678円 - 支出 17,929,769 = 909円(翌年度繰越金)

監 査 報 告 書

富山市民国際交流協会
会長 高木 繁雄 様

令和元年度富山市民国際交流協会の決算について監査したところ、正確に処理されており、決算諸表、会計帳簿等も適正であると認めました。

令和2年4月9日

監 事

杉田 哲夫



監 事

加古 佳子



議案第 3 号

令和 2 年度事業計画（案）

1 事業方針

日本人と外国人がともに安心して暮らせるよう、会員の協力を得て次の三事業に積極的に取り組んでまいります。

- (1) とともに生活する外国人を身近に感じることのできる「国際交流」の推進
- (2) 在住外国人の支援を軸とした「多文化共生」の地域づくり
- (3) 市民交流の原動力となるよう「国際感覚豊かな人材の育成」

2 理事会・総会・正副委員長会議等

(1) 理事会

開催日 令和2年4月23日（木）書面で開催に変更
会 場 富山市国際交流センター
議 題 令和元年度総会議案について

(2) 総会・記念講演会

開催日 令和2年5月28日（木）開催延期
会 場 富山市国際交流センター会議室

① 総 会 15:15

議案 令和元年度事業報告、令和元年度事業計画等

② 講演会 16:00

演題「未定」

講師 未定

(3) 懇親会 17:30

会場 富山エクセルホテル東急 15F「リコモンテ」

(4) 正副委員長会議

会場 富山市国際交流センター

① 令和2年 4月16日（木）18:30

② 令和2年 6月11日（木）18:30

③ 令和2年10月 1日（木）18:30

④ 令和3年 2月18日（木）18:30

3 多文化共生事業

(1) 国際交流事業

① 富山まつり「越中おわら踊り」に参加

開催日 令和2年8月8日（土）

場 所 城址大通り

② 国際交流フェスティバル2020

国際交流・国際協力団体等の参加を得て、広く一般市民に国際交流・

国際協力・各種情報などをPRするとともに、世界の民族芸能・衣装・遊び・食文化や日本伝統文化などの紹介を通じて、異文化理解と交流を深める。

ア 開催日 令和2年11月8日（日）

イ 会場 富山駅及びCiCビル

ウ 企画運営 実行委員会（共催・参加団体、ボランティア）

エ 主催 国際交流フェスティバル2019実行委員会

オ 共催 富山市民国際交流協会、公益財団法人とやま国際センター、
独立行政法人国際協力機構北陸支部

③ 新春国際交流のつどい2021

日本人と外国人がともに新春を祝うため、日本の正月の遊びやゲームなどを楽しみ親睦と交流を深める。

ア 開催日 令和3年1月17日（日）14:00

イ 会場 富山市国際交流センター

ウ 企画運営 新春国際交流のつどい2021実行委員会

④ 国際交流・協力団体の支援

国際交流・協力団体が実施する事業の広報やチラシの配布などに協力して、活動を支援する。

（２）日本語学習支援事業

日本語がわからなくて困っている外国人の日本語学習の支援を行う。

① 日本語ボランティアによる外国人への日本語指導

② 日本語ボランティア登録者研修

（３）外国籍児童・生徒への学習支援事業（勉強お助け隊）

日本語指導を希望する外国籍児童・生徒を対象に日本語学習の支援を行う
毎週日曜日 10:00～11:30

（４）防災のための体制作り

① 防災訓練

ア 事前研修会

実施日 令和2年9月12日（土）

会場 富山市国際交流センター

イ 富山市総合防災訓練に参加

実施日 令和2年9月又は10月

会場 未定

② 富山市防災関係会議に参加

(5) 外国語ボランティア養成講座

日本人と外国人とのコミュニケーションをサポートするため、外国語ボランティアを養成する。

＜言語＞英語、中国語、韓国語、ポルトガル語

※ 外国語ボランティア登録者制度あり。

前期 富山を伝える編 3回

後期 富山の生活編 3回

(6) 観光サポーター研修支援事業

富山市観光協会のホテル・旅館業、交通事業者、観光ボランティアガイド等を対象とした、外国語文化講座等の観光サポーター研修事業に対して、講師の派遣や紹介等支援を行う。

(7) 相談事業

① 相談業務

ア 外国人の悩みや生活に関する相談を行う。

イ 翻訳・通訳

英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・フランス語の翻訳や通訳を行う。

ウ 交流事業への支援

小中学校・高校・地域等の交流事業へ、外国人講師の紹介、職員の派遣、資料提供等を行う。

エ 富山市観光協会の外国語文化相談事業への支援

② 月季（ばら）の会

一日も早く日本社会に馴染めるよう国際結婚をしている中国人女性を対象に随時開催。また、ネット上で、中国の「QQ」「微信」でグループを作成。日本の習慣について学び、母国語（中国語）で何でも本音で話し合うとともに、母国の新しい情報を交換する。

③ エンコントロ（みなみアメリカの会）

日本語が理解できなくて困っている在住日系南米出身者を対象に随時開催。日本社会に早く馴染めるよう日本の習慣について学び、母国の新しい情報を交換する。

(8) 私たちの活動説明会

協会の事業概要及び委員会活動の紹介並びに新入会員・在住外国人の体験発表などを通じて、活動内容を紹介する。

ア 開催日 令和3年2月20日（土）14:00

イ 会場 富山市国際交流センター

（９）中学生のための英会話積極性向上事業

市内中学校の生徒を対象に、外国人との英語によるコミュニケーション能力と国際感覚豊かな人材を育成するため、英語講座を開講する。

（10）ポルトガル語講座（MPBで学ぶ）

MPB（ブラジルのポピュラー音楽）を読み解き、歌いながらポルトガル語を学ぶ。

（11）韓国語ボランティア講座（中級レベル）

韓国語の中級レベルの文章を読み解くことができる通訳・翻訳ボランティアの育成を図る。

（12）韓国文化紹介講座

韓国の伝統文化及び最新のニュース記事を幅広く感じることができる文化紹介講座を開講する。

（13）国際交流関係会議等への出席

① 北陸都市国際交流連絡会総会・研修会

期 日 令和2年7月（予定）

会 場 富山市国際交流センター

② 国際交流関係会議

4 語学講座事業

外国語の習得と、外国の文化を身近に感じることが出来る魅力ある語学講座を開講する。

（１）中国語初級 週１回 １クラス 30回

（２）韓国語初級 週１回 １クラス 30回

5 ボランティア登録対象の拡大

国際交流フェスティバルなどのイベントに、もっと多くの方にご協力いただくため、ボランティア登録の対象を拡大する。

6－1 総務企画委員会

(1) 国内研修

先進協会等を訪問し、各種事業やボランティア活動の状況、交流のあり方について研修する。

実施日 令和2年6月

視察先 未定

(2) 国際交流TCAカレッジ

国際事情やボランティア活動などの国際交流・国際協力に必要な知識について学習する。

(3) 関係国際交流団体の総会等

市内国際交流団体が開催する総会等に参加する。

6－2 姉妹友好都市委員会

(1) 海外研修

姉妹友好都市や団体等と親善交流を図るとともに、海外事情の知識習得と異文化理解を深め、国際感覚豊かな人材の育成を図る。

研修時期 未定

訪問先 未定

(2) 姉妹友好都市等訪問団員との交流会

姉妹友好都市等からの訪問団員と交流し、友好と相互理解を深める。

日時 未定

会場 未定

(3) 姉妹友好都市研究講座

姉妹友好都市との民間親善交流を図るために必要な知識について学習する。

6－3 文化交流委員会

(1) 日本伝統文化等の紹介

外国人に日本伝統文化等を紹介して、日本の文化や習慣についての理解を深めていただくため、茶道・華道・書道等の実技講習を行い、交流を深める。

(2) 交流会

日帰り旅行等を通じ交流を図る。

(3) 体験談を聞く会

国際経験豊富な会員の方たちに体験談を話してもらい、今後の活動の糧とする。

6－4 ボランティア委員会

(1) 交流会

日本や外国の文化・習慣についての理解を深めるため、市内在住外国人とのイベント交流会（料理、ゆかた着付け他）を開催する。

(2) ホームステイ・ホームビジット

登録会員に、受入れの斡旋や依頼を行う。

(3) 海外ボランティア活動への支援

支援活動の資金とするため募金活動を行う。

（古切手を収集し寄附する。）

(4) 災害時義援金募金・リサイクルバザー

6－5 広報・組織強化委員会

(1) 会報TCA-NEWSの発行

会報TCA-NEWSに、事業案内や活動情報を掲載し、国際交流・国際協力についての啓発と事業の周知を行う。オンラインによる委員会開催。

発行回数 年3回（4・8・12月号）発行

発行部数 1000部／1回

(2) ホームページによる情報提供

ホームページの充実を図り、各種事業・イベント・講座等の情報発信を行う。

5カ国語版 日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語

URL <http://www.tca-toyama.jp>

(3) 組織強化（学生参加による）

協会組織強化のため、次の時代を担う学生に、大学等と連携して国際交流フェスティバル等への参加をPRする。

6－6 国際教養委員会

(1) 一般研修講座(12講座)

3密を回避しながら、国際交流に必要な外国語を学ぶ機会の提供と、国際感覚豊かな人材育成のため、一般研修講座を開講する。またオンラインにて一部開催を検討する。

- ① 英語A ニューズイングリッシュ
- ② 英語B 実践英語通訳・ガイド実践
- ③ 英語C Learn and discuss in English- things interesting to you!
- ④ 英語D Presentations on various subjects in English by guest speakers
- ⑤ 英語E Please share your latest topics of interest with others.
- ⑥ 中国語入門
- ⑦ 中国語初級ヒアリング
- ⑧ やさしい中国語実践会話
- ⑨ 韓国語会話
- ⑩ ロシア語入門・初級会話
- ⑪ 日本語ボランティア養成
- ⑫ 多国言語文化交流

※ 必要に応じて中国語集中講座を開講する。

(2) ディスカバー富山

外国人とともに富山近郊の名所を訪れ、英語による説明や意見交換を行う。

(3) 通訳やガイド協力

外国人訪問団及び行事等において通訳やガイド協力を行う。

7 その他

(1) 会議室1の開放

(2) 図書・DVD貸出業務

議案第4号

令和2年度収支予算 (案)

<収 入>

(単位:円)

科 目	予算額 A	前年度予算額 B	増△減 A－B	説 明
1 会費収入	1,920,000	1,920,000	0	
①個人会員	1,260,000	1,260,000	0	3,000円×420名
②家族会員	120,000	120,000	0	5,000円×24組
③法人・団体	540,000	540,000	0	10,000円×54口 40法人・団体
2 事業収入	1,468,000	1,524,000	△ 56,000	
①総会懇親会参加費	130,000	150,000	△ 20,000	5,000円×26名
②新春国際交流の集い参加費	30,000	30,000	0	300円×100名(日本人、外国人)
③中国語講座受講料	160,000	184,000	△ 24,000	8,000円×20名
④韓国語講座受講料	160,000	184,000	△ 24,000	8,000円×20名
⑤日本語学習支援事業参加者負担金	420,000	420,000	0	300円×1,400名
⑥翻訳手数料	30,000	30,000	0	
⑦富山まつり参加者負担金	6,000	6,000	0	300円×20名
⑧多文化共生事業参加者負担金	39,000	21,000	18,000	1,000円×30名、300円×30名
⑨文化交流事業参加者負担金	60,000	60,000	0	1,000円×45名、300円×50名
⑩ボランティア事業参加者負担金	24,000	30,000	△ 6,000	300円×20名×4回(料理交流会)
⑪国内研修参加者負担金	400,000	400,000	0	20,000円×20名
⑫国際教養事業一般参加者負担金	9,000	9,000	0	300円×30名
3 補助金収入	14,333,000	14,431,000	△ 98,000	富山市補助金
①事業補助金	3,600,000	3,600,000	0	
②外国人相談業務補助金	10,733,000	10,470,000	263,000	職員5名分
③ダーラム市高校生受入事業補助金	0	361,000	△ 361,000	
4 寄附金	1,000	10,000	△ 9,000	
寄附金	1,000	10,000	△ 9,000	
5 雑収入	107,091	121,488	△ 14,397	とやま観光ガイドマニュアル、預金利息
雑収入	107,091	121,488	△ 14,397	
6 繰越金	909	1,512	△ 603	
繰越金	909	1,512	△ 603	
合 計	17,830,000	18,008,000	△ 178,000	

<支 出>

(単位:円)

科 目	予算額 A	前年度予算額 B	増△減 A-B	説 明
1 管理費	11,984,000	11,763,000	221,000	
①会議費	360,000	402,000	△ 42,000	◎理事会諸費 10,000 ◎総会 350,000 総会資料 100,000 講師謝礼等 100,000 懇親会費 150,000
②人件費	10,733,000	10,470,000	263,000	職員5名分
③管理諸費	891,000	891,000	0	消耗品費 50,000 印刷製本費 150,000 食糧費 10,000 郵便料等 25,000 旅費 80,000 新聞・図書購入費 41,000 負担金・会費 25,000 インターネット維持管理費 80,000 費用弁償 430,000
2 事業費	5,845,000	6,242,000	△ 397,000	
①多文化共生事業費	3,286,000	3,316,000	△ 30,000	◎国際交流フェスティバル開催負担金 900,000 ◎新春国際交流の集い開催費 80,000 ◎富山まつり参加諸費 80,000 ◎外国語ボランティア養成講座 110,000 ◎富山県総合防災訓練参加費 あ及び事前研修会開催費 160,000 ◎月季の会(バラの会)資料印刷・教材費 20,000 ◎エンコントロ(南米の会)資料印刷・教材費 20,000 ◎ポルトガル語講座(MPB) 20,000 ◎韓国語中級講座 36,000 ◎韓国文化紹介講座 資料印刷・教材費 20,000 ◎日本語学習支援事業 610,000 ・日本語教室 480,000 ・日本語ボランティア養成講座 50,000 ・日本語ボランティア登録者研修 30,000 ・外国籍児童・生徒学習支援事業 50,000 ◎中学生のための英会話積極性向上事業 1,200,000 ◎私たちの活動説明会開催費 30,000

科 目	予算額 A	前年度予算額 B	増△減 A-B	説 明
②総務企画事業費	556,000	556,000	0	◎国内研修費 516,000 ◎国際交流TCAカレッジ開催費 40,000
③姉妹友好都市交流事業費	369,000	730,000	△ 361,000	◎海外友好訪問事業費 200,000 ◎姉妹友好都市訪問団歓迎会費 69,000 ◎姉妹友好都市研究講座開催費 100,000
④文化交流事業費	211,000	211,000	0	◎日本伝統文化紹介 31,000 ◎交流会(日帰り交流等) 180,000
⑤ボランティア事業費	112,000	118,000	△ 6,000	◎外国人交流会開催諸費 102,000 ◎ボランティア支援事業諸費 10,000
⑥広報・組織強化事業費	602,000	602,000	0	◎広報誌(TCA-NEWS)発行費 480,000 印刷費(3回分) 300,000 発行諸費(郵送料) 180,000 ◎ホームページ維持費 82,000 ◎組織強化費 40,000
⑦国際教養事業費	349,000	349,000	0	◎講師謝礼等 349,000 ロシア語講座 3,000円×10回＝ 30,000 中国語講座 3,000円×10回×3人＝ 90,000 4,000円×1回×3人＝ 12,000 時事英語、通訳ガイド 1,000円×12回×2人＝ 24,000 プレゼンテーション イングリッシュ 3,000円×10回＝ 30,000 ディスカス イングリッシュ 3,000円×10回＝ 30,000 1,000円×10回＝ 10,000 韓国語会話クラス 3,000円×10回＝ 30,000 多国言語クラス 3,000円×8回＝ 24,000 日本語ボランティア養成講座 36,000 中国語集中特別講座 16,000 ディスカバー富山 17,000
⑧語学講座事業費	360,000	360,000	0	◎講師謝礼等 360,000 中国語初級講座 6,000円×30回＝ 180,000 韓国語初級講座 6,000円×30回＝ 180,000
3 予備費	1,000	3,000	△ 2,000	
予備費	1,000	3,000	△ 2,000	
合 計	17,830,000	18,008,000	△ 178,000	

議案第5号

任期満了に伴う役員の選任（案）について

（五十音順）

役職名	氏 名	所 属 団 体 等	備考
理 事	池田 真行	富山大学理事・副学長	再任
〃	大野 博美	富山市民国際交流協会ボランティア委員長	新任
〃	岡田 昌代	ウイメンズ ウイング トヤマ会長	再任
〃	尾畑 納子	富山国際大学現代社会学部学部長	再任
〃	川除 新一	富山市民国際交流協会広報・組織強化委員長	新任
〃	北島 茂子	富山市民国際交流協会総務企画委員長	新任
〃	近藤 裕世	富山商工会議所女性会会長	再任
〃	才田 春夫	富山県青年海外協力隊を育てる会会長	再任
〃	佐伯 緑子	富山市文化国際課主幹（国際交流係長）	再任
〃	島 賢司	富山市民国際交流協会国際教養委員長	再任
〃	高木 繁雄	富山商工会議所会頭	再任
〃	館野 出	富山市美術作家連合会事務局長	再任
〃	中川 泰三	富山市民国際交流協会姉妹友好都市委員長	再任
〃	堀田 順子	富山市民国際交流協会文化交流委員長	再任
〃	堀田 英樹	富山市文化国際課課長	再任
〃	松野 公俊	（株）北陸銀行 国際部 担当部長	再任
〃	水上 豊	富山市中学校校長会会長	新任
〃	渡邊 智美	富山商工会議所青年部会長	新任
	18名		
監 事	加古 佳子	国際ソロプチミスト富山会長エレクト	新任
〃	杉田 哲夫	元富山市民国際交流協会事務局長	新任
	2名		

富山市民国際交流協会役員等名簿（案）

役職名	氏 名	所 属 団 体 等
名誉顧問	森 雅志	富山市長
〃	犬島 伸一郎	前富山市民国際交流協会会長
顧 問	小川 弘	前富山市民国際交流協会副会長
会 長	高木 繁雄	富山商工会議所会頭
副会長	近藤 裕世	富山商工会議所女性会会長
理 事	松野 公俊	（株）北陸銀行 国際部 部長
〃	池田 真行	富山大学理事・副学長
〃	尾畑 納子	富山国際大学現代社会学部学部長
〃	水上 豊	富山市中学校校長会会長
〃	堀田 英樹	富山市文化国際課課長
〃	渡邊 智美	富山商工会議所青年部会長
〃	才田 春夫	富山県青年海外協力隊を育てる会会長
〃	館野 出	富山市美術作家連合会事務局長
〃	岡田 昌代	ウイメンズ ウイング トヤマ会長
〃	北島 茂子	富山市民国際交流協会総務企画委員長
〃	中川 泰三	富山市民国際交流協会姉妹友好都市委員長
〃	堀田 順子	富山市民国際交流協会文化交流委員長
〃	大野 博美	富山市民国際交流協会ボランティア委員長
〃	川除 新一	富山市民国際交流協会広報・組織強化委員長
〃	島 賢司	富山市民国際交流協会国際教養委員長
〃	佐伯 緑子	富山市文化国際課主幹（国際交流係長）
監 事	加古 佳子	国際ソロプチミスト富山会長エレクト
〃	杉田 哲夫	富山市民国際交流協会 元事務局長
参 与	小川 光夫	富山市民国際交流協会 元事務局長
〃	町村 紀弘	〃
〃	場家 英範	〃
〃	河原 順子	〃
〃	高田 誠治	〃

報告事項

専門委員会役員及び事務局職員名簿

◎専門委員会役員

1 総務企画委員会

委員長 北 島 茂 子

副委員長 石 野 まり子

〃 奥 村 慎

〃 太 田 修 子

〃 橋 本 真知子

〃 黒 畑 善 昭

2 姉妹友好都市委員会

委員長 中 川 泰 三

副委員長 村 田 善 市

〃 中 林 賢 治

〃 志 甫 秀 枝

〃 高 田 瑠美子

3 文化交流委員会

委員長 堀 田 順 子

副委員長 岡 田 昌 代

〃 中 村 英 一

〃 大 山 巍

〃 小 森 洋

〃 小 森 雅 子

〃 島 倉 和 美

4 ボランティア委員会

委員長 大 野 博 美

副委員長 今 井 史 子

〃 野 村 美智子

〃 川 原 恵 子

〃 碓井エリザベス

〃 北 野 奈津枝

〃 辻 川 恵 子

5 広報・組織強化委員会

委員長 川 除 新 一

副委員長 大 森 茂

〃 日 下 春 美子

〃 高 島 禎 子

6 国際教養委員会

委員長 島 賢 司

副委員長 高 岸 睦 夫

〃 大 野 博

〃 吉 村 敏 章

◎事務局職員

事務局長 宮 崎 茂

職 員 日南田 美 幸 (外国人相談員)

〃 松 見 多鶴子 (〃)

〃 宋 善 珠 (〃)

〃 銭 輝 (〃)

〃 白川 セリナ サナエ (〃)

富山市民国際交流協会規約

(名 称)

第1条 この会は、富山市民国際交流協会（以下「協会」という。）と称する。

(事 務 所)

第2条 協会の事務所は、富山市新富町一丁目2番3号に置く。

(目 的)

第3条 協会は、富山市民と諸外国の人々々々による友好親善を基調として、教育、文化、スポーツ、産業経済等の広範な国際交流を推進し、国際感覚豊かな人材の育成と国際化に対応したまちづくりを図り、もって富山市の発展に寄与することを目的とする。

(事 業)

第4条 協会は、前条に規定する目的を達成するために、次に掲げる事業を行う。

- (1) 姉妹友好都市との市民交流事業
- (2) 国際交流に関する事業の計画及び実施
- (3) 国際交流に関する情報の収集・提供及び調査研究
- (4) 国際交流団体との連携及び協力
- (5) 国際交流ボランティアの育成
- (6) 市民の国際交流活動への支援
- (7) その他協会の目的を達成するために必要な事業

(会員の種類及び会費)

第5条 協会の会員の種類及び会費は、次に掲げるとおりとする。

- | | | | |
|-------------|----|----|---------|
| (1) 個人会員 | 年額 | 1口 | 3,000円 |
| (2) 家族会員 | 年額 | 1口 | 5,000円 |
| (3) 団体・法人会員 | 年額 | 1口 | 10,000円 |

(役 員)

第6条 協会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1人
- (2) 副会長 3人以内
- (3) 理 事 30人以内
- (4) 監 事 2人

(名誉顧問、顧問及び参与)

第7条 協会に名誉顧問、顧問及び参与を置くことができる。

- 2 名誉顧問、顧問及び参与は、理事会の承認を経て会長が委嘱する。
- 3 名誉顧問、顧問及び参与は、協会の運営に関し助言する。

(役員の選任等)

第8条 役員のうち、理事及び監事は総会において会員の中から選任し、会長及び副会長は理事会において互選する。

- 2 理事及び監事は、相互に兼ねることができない。

(役員の職務)

第9条 役員の職務は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 会長は、協会を代表し、会務を総理するとともに、理事会及び総会の議長となる。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が指定した順序により、その職務を代理する。
- (3) 理事は、理事会を構成し、協会の運営について協議する。
- (4) 監事は、協会の会計を監査する。

(役員の任期)

第10条 役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠又は増員により選任された役員の任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。
- 3 役員は、任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(総 会)

第11条 総会は、年1回会長が招集する。ただし、会長が必要と認めたとき、又は会員の3分の1以上の者から請求があったときは、臨時に開催することができる。

2 総会は、第8条に定めるもののほか、次に掲げる事項を議決する。

- (1) 規約の制定及び改廃
- (2) 事業計画及び収支予算の承認
- (3) 事業報告及び収支決算の承認
- (4) その他協会の運営に関する重要な事項

3 総会の議事は、出席会員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(理 事 会)

第12条 理事会は、この規約で別に定めるもののほか、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 総会に付議すべき事項
- (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
- (3) その他会長が必要と認めた重要な会務

2 理事会は、会長が必要と認めたときに招集する。

3 会長は、理事会の会議に必要があると認めたときは、関係者の出席を求めることができる。

(専門委員会)

第13条 会長は、協会の事業を推進するため、理事会の承認を経て、専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会は、それぞれの所管ごとに事業を企画・立案し、その実施に当たる。

3 専門委員会に委員長及び副委員長を置く。

4 前項の委員長及び副委員長は、専門委員会において互選する。

5 委員長及び副委員長の任期は、1期2年とし、3期を限度とする。

6 第10条第2項及び第3項の規定は、第3項の委員長及び副委員長について準用する。

7 第3項の委員長は、第8条第1項の規定にかかわらず、その任期の間、協会の理事を兼ねるものとする。

8 前各項に定めるもののほか、専門委員会に関し必要な事項は、会長が理事会の承認を経て別に定める。

(経 費)

第14条 協会の経費は、会費、寄附金、補助金その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第15条 協会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事 務 局)

第16条 協会の事務を処理するため、協会に事務局を置く。

2 事務局に、事務局長その他必要な職員を置くことができる。

(委 任)

第17条 この規約に定めるもののほか、協会の運営に関し必要な事項は、会長が理事会の承認を経て別に定める。

附 則

1 この規約は、平成5年1月13日から施行する。

2 協会の設立当初の役員は、第8条第1項の規定にかかわらず、別表のとおりとし、その任期は、第10条第1項の規定にかかわらず、平成6年3月31日までとする。

3 協会の設立当初の会計年度は、第15条の規定にかかわらず、この規約の施行の日から平成5年3月31日までとする。

4 第13条第3項に規定する専門委員会の委員長の職に新たに就任する者については、第8条第1項の規定にかかわらず、その者が委員長の職に就任する日から同項の規定により総会において理事に選任される日までの間は、理事に選任されたものとみなす。

5 第13条第5項の任期の計算は、平成14年4月1日以降に委員長に就任したものから適用する。

平成12年5月10日一部改正

平成14年5月18日一部改正

平成16年5月15日一部改正